



福岡市博物館
Fukuoka City Museum

新収蔵品展

ふくおかの歴史とくらし

市博物館は、考古・歴史・民俗・美術の各分野にわたる19万件以上の資料を収蔵しています。その中には、市民の皆さんから寄贈・寄託されたものも多数含まれており、収集した資料を通して「ふくおかの歴史とくらし」に関心を持ってもらおうと、毎年一般公開しています。

80件を「福岡の歴史と記録」「現代の福岡」「くらしとまつり」「芸能と美術」の四つの章に分けて紹介します。



1970年代、バラエティー番組で小松政夫さんが使用した「しらせ鳥」のパペット(操り人形)と、眉毛付き眼鏡

旧福岡藩士の甲冑・鉄錆地桃形兜・紺糸素掛威五枚胴具足・小具足付Ⅱ左上写真Ⅱや、平安時代の瓦経・文化人の書画、絵はがき、戦後の街並みの写真、市内小中学校の校歌の楽譜、博多祇園山笠など祭りに関わる道具、大正・昭和時代の生活道具、福岡ゆかりの画家が描いた絵画等の資料を展示します。また、令和2年に亡くなった、福岡市出身の

今年、令和3年度に収集した2548件の資料の中から約



コメディアン・小松政夫さんゆかりの品も初公開します。

10月9日(水)～12月22日(日)午前9時30分～午後5時30分※入館は5時まで 所 福岡市博物館(早良区百道浜三丁目) 2階企画展示室 ☎845・5011 ☒845・5019 一般200円、高校生以下と市内に住む65歳以上は無料 休 月曜日(祝休日の場合は翌平日)



福岡市美術館

10月26日(土)～12月8日(日) 特別展「博多のみほとけ」

古来、日本と外国の交流拠点として栄えた博多には多くの神社仏閣があり、そこには仏像、絵画、工芸などが大切に残されています。市美術館特別展「博多のみほとけ」では、この形の形をした展示室を博多湾に見立て、それぞれの地域に伝わる仏教美術を紹介します。

歴史ある禅宗寺院が建ち並ぶ博多の中心部や、日本三大八幡宮の一つ・宮崎宮がある東部地域、日本に禅宗をもたらした栄西禅師と縁の深い西部地域など、博多湾沿岸を巡るように展示作品を鑑賞しながら、地域の歴史に触れてください。※会期中、一部作品の展示替えあり。

10月26日(土)～12月8日(日)午前9時30分～午後5時30分(初日は午後8時まで) ※入館は閉館の30分前まで 所 福岡市美術館(中央区大濠公園) 2階特別展示室 ☎714・6051 ☒714・6071 一般1400(1300)円、高校生900(800)円、中学生以下無料 ※かっこ内は前売り 休 月曜日(祝休日の場合は翌平日)



同展ポスター

●関連イベント
1階ミュージアムホールで関連イベントを開催します。どちらも申し込み不要、無料で聴講できます(定員各180人)。

▽記念講演会Ⅱ10月26日(土)午後2時～3時30分。講師に九州大学大学院教授の伊藤幸司氏を招きます。

もっと環境を知りたくなる2日間 環境フェスティバルふくおか

10月26日(土)、27日(日)午前10時～午後4時 入場無料

楽しみながら環境についての知識が身に付くイベントを、市役所西側ふれあい広場、ソラリアプラザゼファ(中央区天神二丁目)の2会場で開催します。

【市役所西側ふれあい広場】ハリウッド映画に登場した、ごみを燃料に走るタイムマシン「デロリアン」のレプリカを会場内に展示。運転席に座って記念撮影もできます。

また、水素で動く収集車へのごみ投げ入れ体験など、遊びながら環境について学べるゲーム等も行います。環境に優しい食材を使ったカレーやスイーツが楽しめるブースのほか、フリーマーケットも開催します。



人気映画に登場したデロリアン

【ソラリアプラザゼファ】

廃材を使ったアートの展示や、ロスフラワー(規格外や売れ残り等で廃棄されてしまう花)を使ったアロマキャンドルなど、環境や社会に配慮したエシカル商品も販売します。また、26日(土)には環境系エンターテイナー・WoW(ワオ)キツネザルさんが総司会を務める「地球まるごとクイズショー」を開催。市内の高校生・大学生が、地球を救うヒーローを目指してクイズに挑戦します。



WoWキツネザル

詳細は、市ホームページ(「環境フェスティバルふくおか」で検索)や公式X(@fukuokacitysdgs)、公式インスタグラム(@fukuokacitysdgs)でご確認ください。

■問い合わせ先/環境経営推進担当 ☎711-4103 ☒733-5592



©DLE

東京、大阪、名古屋で開催され好評を博した特別展「毒」が、市科学館にやって来ます。本展では、動物、植物、菌類、鉱物、人工毒など、この世界のあらゆる所に存在している「毒」に関する資料約250点を展示します。

当日利用した地下鉄1日乗り放題の乗車券を同展会場入り口で提示すると、オリジナルステッカーⅡ写真Ⅱが乗車券1枚につき1枚もらえます。

プレゼント

特別展「毒」のチケットを、ペアで5組10人に差し上げます。はがきに住所・氏名・年齢と「最近うれしかったこと」を書いて、10月22日(必着)までに広報課「毒」係(〒810-8620 住所不要)へ。当選者に、10月28日ごろ直接チケットをお送りします。



福岡市科学館
FUKUOKA CITY SCIENCE MUSEUM

10月11日(金)～来年1月13日(月・祝) 特別展「毒」

しようちともくろむ、アニメ「秘密結社鷹の爪」のメンバーが会場内のあちらこちらに登場し、来場者の皆さんと一緒に毒について学びます。

地下鉄で行こう!
当日利用した地下鉄1日乗り放題の乗車券を同展会場入り口で提示すると、オリジナルステッカーⅡ写真Ⅱが乗車券1枚につき1枚もらえます。
期 10月11日(金)～来年1月13日(月・祝) 午前9時30分～午後6時 ※入場は5時30分まで 所 福岡市科学館(中央区六本松四丁目) 3階企画展示室 ☎731・252 5 ☒731・2530 一般1800円、高校生1200円、中学生600円、未就学児無料 休 火曜日(12月24日は開館)、12月28日～1月1日

ありがとう市民会館 ～さよならステージ～

来年3月23日に閉館する市民会館の大ホールで、1月11日(土)、12日(日)にステージイベント「ありがとう市民会館～さよならステージ～」を開催します。※料金は無料。小学生以下は保護者同伴。

●1月11日(土)=市民会館を利用したことがある団体等がステージ発表を行います。九州各地のよさこい祭りで活躍する「美勝女隊(びしょうじょたい)」と、九州で活動するヒーロー「ドゲンジャーズ」の特別ステージなどもあります。

開午前10時30分から(開場は10時) 観客不要

●1月12日(日)=スペシャルゲストとして、ダンスグループ「アバンギャルディ」が登場します。また、同グループのプロデューサーで振付師のakaneさんと福岡大学付属若葉高校ダンス部によるステージに加え、さまざまな団体が、和太鼓やダンス、吹奏楽等、パフォーマンスを披露します。



謎の制服おかつぱ集団としてSNSで人気の「アバンギャルディ」

開午後2時から(開場は1時30分) 11月29日(必着)までに、はがき(〒810-0001中央区天神5-1-23 福岡市民会館「さよならステージ係」)に住所・氏名・年代・申込人数(2人まで)、同伴者名、車いす席利用の場合はその旨も記入の上、郵送を。ホームページ(「福岡市民会館」で検索)でも受け付けます。応募者多数の場合は抽選。12月中旬に当選者にのみ通知します。

■問い合わせ先/福岡市民会館 ☎761-6567 761-5866

「学びの多様化学校」来年4月開校 市立百道松原中学校

市は、学校に登校しづらいと感じている生徒のための、学びの多様化学校「百道松原中学校」を来年4月に市教育センター(早良区百道三丁目)に開校します。

まず、職場体験をはじめとした、人や社会とつながる活動を行うほか、相談しやすい環境を整え、一人一人の学びをサポートします。

転入学の対象は、▽福岡市に住

始業は午前9時30分。1日4時限で学習内容を柔軟に設定し

民登録があり、来年度に中学1年生〜3年生になる人▽不登校(病気や経済的な理由以外で年間30日以上欠席がある)か、その傾向がある人です。詳細はホームページ(「福岡市教育委員会」で検索)を確認を。

学校説明会を開催
市教育センターで学校説明会を開き、転入学の方法や授業内

転入学の対象は、▽福岡市に住

832・7120 832・7125

問い合わせ先/教育相談課

説明会後、来年1月までに面談・授業体験を行い、転入学検討委員会でも選考し、2月ごろに結果をお知らせします。



スマホはこちらから

内容について話します。※説明会の資料は後日ホームページに掲載します。

開10月26日(土)午後1時30分

から11月1日(金)午後6時から

※どちらも同じ内容。各1時間。

①は10月24日(木)、②は10月30日

(水)までに下記コード

から申し込んでください

さい。電話、ファクス

でも受け付けます。

オンラインでの参加も可能です。

説明会後、来年1月までに面

談・授業体験を行い、転入学検討

委員会でも選考し、2月ごろに結

果をお知らせします。

福岡で撮影

連続テレビ小説『おむすび』



主演の橋本環奈をはじめ、ゴリけん、斉藤優など、福岡ゆかりのタレントも出演©NHK

福岡フィルムコミッションは、ロケ地の紹介やエキストラの手配など、福岡都市圏での映像作品の撮影を支援しています。

現在NHKで放送されている連続テレビ小説『おむすび』は、食と人情の街、福岡・神戸・大阪を舞台に、平成元年生まれのヒロインが栄養士として成長していく物語です。撮影は、糸島市を中心に、福岡市内でも行われました。

連続テレビ小説が福岡で撮影されたのは、『走らんか!』以来、約30年ぶりです。皆さんにおなじみの場所で行われたロケでは、地元のエキストラも参加しました。日本の朝に元気と笑顔を届けます。

■問い合わせ先/福岡フィルムコミッション ☎733-5171 733-5748

多間櫓を特別公開



福岡城跡に残る、国の重要文化財・多間櫓を、10月の土日祝日、11月1日(金)～10日(日)、11月23日(土・祝)、24日(日)、30日(土)午前10時～午後3時に、無料で特別公開します。いずれもボランティアガイドが常駐します。

問い合わせは、福岡城むかし探訪館(☎732-4801 733-5901)へ。

開催記念イベント

開11月3日(日・祝)午前11時

午後4時(小雨決行、荒天中

古代ゲーム「かりうち」体験

開11月10日(日)午後2時～4時

期間中、福岡城と古代の外交施設・鴻臚館の、二つの国指定史跡がある舞鶴公園(中央区城内)で、さまざまなイベントが行われます。

また、茶の湯の作法を体験する「茶室体験」や、博多人形など伝統工芸品の絵付けをする体験もあります(要申し込み)。福岡城内を巡るウォークラリーも実施します。

11月1日(金)～12月1日(日) ふくおか歴史文化遺産ウィーク

市は、歴史や文化財に親しんでもらおうと、11月1日(金)～12月1日(日)に「ふくおか歴史文化遺産ウィーク」を開催します。

止)所鴻臚館展示館横広場
市指定無形民俗文化財の獅子舞や博多仁和加の披露の他、福岡おもてなし武将隊とHKT48メンバーによるトークショーが行われます。

所鴻臚館展示館
すごろくに似た、奈良時代のボードゲーム「かりうち」を体験できます(要申し込み)。
●流鏑馬
開11月24日(日)午後2時～4時
所鴻臚館広場
飯盛神社(西区)の流鏑馬保存会が、流鏑馬を披露します。



流鏑馬

各イベントの申し込み方法など詳細は、ホームページ(「ふくおか歴史文化遺産ウィーク」で検索)を確認を。

■問い合わせ先/ふくおか歴史文化遺産ウィーク事務局(東武トップツアーズ内) ☎050・9001・9760(平日午前9時30分～午後5時30分) 739・7773

見て学んで体験しよう 福岡市防災フェア

11月2日(土)午前10時〜午後4時に、市役所西側ふれあい広場で市防災フェアを開催します。

自衛隊や海上保安庁、県警など約40の関連団体が、災害時に役立つ情報や防災について分かりやすく紹介します。備蓄食の試食や防災に関する謎解きゲーム、応急給水体験や気象実験等ができます。※参加者多数の場合は整理券を発行。

また、消防音楽隊の演奏や、消防伝統技術本部の縄太鼓披露、その他楽しいステージイベント

が行われます。会場には、はしご車や給水車などが展示され、消防士による市庁舎を使った消防訓練も行われます。※小雨決行。イベントの内容が変更・中止となる場合があります。

クイズに全問正解すると、備蓄食等がもらえるクイズラリーも実施します。

イベントの詳細は、市ホームページ(「福岡市 防災フェア」で検索)でご確認ください。

10月29日(火)〜11月2日(土)、市

役所1階ロビーで福岡県西方沖地震発生時の写真等、防災に関するパネル展示を行います。

■問い合わせ先/地域防災課
☎711-4156 ☎733-5861

11月2日(土)〜4日(月・休)に、福岡タワー(早良区百道浜二丁目)に「189」のイルミネーションをともします

11月2日(土)〜4日(月・休)に、福岡タワー(早良区百道浜二丁目)に「189」のイルミネーションをともします

パワパトロールと一緒
クイズやダンスであそべる
パラエティーショー!

日時
11/2(土)
1回目 10:40~
2回目 15:00~

場所
ふれあい広場

観覧無料



ステージイベント

11月は児童虐待防止推進月間 子どもへの虐待をなくすために

全国の児童相談所が令和4年度中に児童虐待相談として対応した件数は、21万件を超え過去最多になりました。児童虐待には、身体的・性的・放任・心理的虐待があり、市では心理的虐待の相談が約7割を占めています。

●子どもの虐待防止のために
市は、毎月5日を「虐待防止推進の日」、11月を「虐待防止推進月間」とし、関係機関や地域住民と共に、子どもを虐待から守るための取り組みを進めています。

虐待が疑われる場合や、子育てがうまくいっていない時は、通

話無料の児童相談所虐待対応ダイヤル「189」にお電話ください。

【市の専門相談窓口】
●子どもに関する相談/市子ども総合相談センター(えがお館) ☎833-3000(24時間対応・年末年始除く)

子どもの発育や発達、子どもとの関わり方、学校生活に関することなど、さまざまな相談に応じます。

●DVに関する相談/市配偶者暴力相談支援センター ☎711-7030(平日午前10時〜午後5時。火曜日は8時まで。12

月29日〜1月3日は休み) DV(ドメスティックバイオレンス)とは、配偶者や恋人などのパートナーから振るわれる暴力のことです。夫婦間等の暴力を子どもが目撃することを「面前DV」といい、子どもへの心理的虐待にもつながります。被害を受けている人は、一人で抱え込まずにご相談ください。

■問い合わせ先/子ども家庭課 ☎711-4238 ☎733-5534

冷やご飯を電子レンジで温めて食べようとした時、「待って。今炊き上がったから」と母が炊き立てのご飯をよそってくれ、温めたご飯は母が食べてくれました。いつまでも子どもを一番に考えてくれる母の気持ちに愛情を感じました。

次は何を作ろうかな (西区 20代)
5歳の娘と、たこ焼き器を使ってベビーカーを作りました。「これはキレイにできた」「こっちは小さいね」など、何気

ない会話を楽しみ、お腹も心も満たされました。今しかない時間を大切にしたいです。

成長したね (東区 50代)
先日2人の孫を連れてデパートに行きました。下の子(3歳)が開いたエレベーターにまっ先に乗ろうとした時、上の子(5歳)が静止させ、「降りる人が先だよ。みんな降りてから乗るんだよ」と教えていました。とても頼もしかったです。

若者よ、ありがとう (中央区 70代)
バス停で乗車するバスが分かん

人権 スケッチ 第54回

インターネット上の人権侵害をなくそう

さまざまなデジタルサービスの進化により、誰もがいつでもどこでも情報を手に入れ、発信できる便利な社会になりました。今やインターネットは、私たちの生活になくてはならないものです。

市が令和4年度に行った人権問題に関する市民意識調査で

は、「尊重されていないと思う人権問題」として一番多かった回答が「インターネットによる人権侵害」でした。法務省の調査でも、ネットによる人権侵害は増加傾向にあります。

SNSなどの交流サイト等で誹謗中傷の被害に遭った時、情報が拡散される前に削除してほしいのに、▽窓口が分からない▽時間がかかる―といった問題があります。

これらの問題を解決するため、サイトの運営事業者に対し、削除要請への迅速な対応等を新たに義務付ける関連法案が成立

しました。ネット上で被害に遭った人が、運営事業者に直接削除の申し出ができるようになるなど、法律の整備が進んでいます。

個人が誹謗中傷にさらされたり、偽情報や誤った情報に触れたりするケースは増え続けています。インターネットには、匿名性、拡散性、蓄積性という特性があることを理解し、危険を避けて利用することが一人一人に求められます。

■問い合わせ先/市人権啓発センター ☎717-1237 ☎724-5162

HAPPY BOX
笑顔の輪を広げる
皆さんの「ちょっといい話」や「うれしかったこと」などを募集しています。



イラスト (西区 80代)

住所・氏名・年齢を記入の上、はがきか封書、またはメール(✉shiseidayo.rioubo@city.fukuoka.lg.jp)で広報課「ハッピーボックス」係(〒810-8620住所不要)へ。写真やイラストもお待ちしております。

※氏名は掲載しません。

■問い合わせ先/広報課

☎711-4016 ☎732-1358

らず困っていると、若者がスマートフォンと一緒に調べてくれました。時刻も調べてくれて、とても親切な対応に一日中幸せな気分が過ぎました。